

未来型図書館の「いま」をお伝えします！

みんなで作る未来型図書館

ニュースレター vol.19

令和7年度は施設の整備・運営を行う事業者選定手続きを着実に進めながら、1月と3月にはリビングラボを開催し、市民のみなさんとの対話を通じて施設の開館に向けた機運の醸成を図ってまいりました。今年度も、「共創」のプロセスを大切に未来型図書館づくりを進めてまいります！

こまつリビングラボ

1月31日（土）と3月1日（日）にこまつリビングラボを開催しました！令和7年度のテーマは「Wall of Wishes～みんなで描く未来型図書館～」。未来型図書館建設予定地に設置された「仮囲い（白い塀）」を“未来へのキャンパス”として活用し、未来型図書館への期待や希望など様々な想いを市民の皆さんと一緒に描いていきます。今回のリビングラボでは、仮囲いを彩る「アートイベント」の開催に向けて、仮囲いに描くテーマや内容、参加型アートの手法など様々なアイデアを出し合いました！

開催の様子は市HPにも掲載していますので、ぜひご覧ください！



グループワーク



発表



集合写真

リビングラボでの対話を踏まえた仮囲いアートイベントは、5月下旬に開催を予定しています。今年度もリビングラボ等を通じて、市民のみなさんと共に未来型図書館づくりに取り組んでいきます。初めて参加される方も大歓迎です！みなさんのご参加、お待ちしております(^o^)

子ども司書クラブ

第4期メンバーが加入し新体制となった子ども司書クラブでは、学校や学年の異なるメンバー38名が本を通じて楽しく交流しながら活動を行っています。1月は小学生ミニビブリオバトル、2月は一箱本棚展示の制作、3月には、自分たちで令和8度の活動計画づくりを行いました。今年度もみんなで仲良く活動を行っていきます！



小学生ミニビブリオバトル

みんなで作る未来型図書館

リレーエッセイ

第19回目は小松市立高等学校美術専攻 塩崎先生です！

こんにちは。小松市立高等学校で美術教員をしている塩崎と申します。この度は美術専攻の生徒と一緒に令和7年度こまつリビングラボ第1回、2回に参加させていただきました。未来型図書館建設予定地の仮囲いに施すフェンスアートやそれに関するイベントを皆で企画していく中で様々な対話生まれ、沢山の出会いや楽しみがありました。特に生徒たちにとっては、学校の外でいろんな年代や立場の初対面の人たちと関わり、協働して何かを生み出していくという機会はいへん貴重です。ただ、そんな中でも生徒たちは物怖じすることなく高校生で美術を専攻している自らの強みを生かして積極的に発言し、場を盛り上げてくれたと思います。

また、教育という面に関しても、普段の座学では学びにくい対話力や表現力を実践の中で使って身に付けられるような要素があり、生徒たちにとっても有意義な場であったと思います。このような場を設けてくださりありがとうございました。今後とも様々な場面で一緒に小松を一層盛り上げ、共に学んでいけたらと思います。



塩崎 泰介 先生

お知らせ

未来型図書館noteでは、様々なコラムを掲載中！「こまつリビングラボ」や「子ども司書クラブ」の活動の様子も掲載しています！ぜひご覧ください(^ ^)

note インスタグラム 市HP

